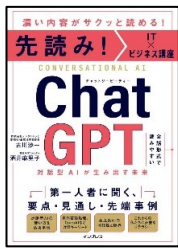




9・10月新着本案内

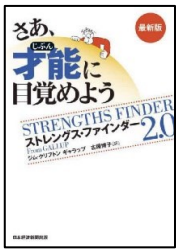
2023年9・10月号
瀬木学園図書館



●『ChatGPT』古川渉一著
「対話型AI」とも呼ばれるChatGPTについて深掘り!!技術的背景や可能性、課題などが質問形式で載っています。これからの時代に必要なりテラシーです。(007.13/F93)



●『「かかわり」の心理臨床』八巻秀著
アドラー心理学・家族療法・ブリーフセラピー・睡眠療法などを研究している著者の論文集です。人と人が「かかわる」とき、何が生まれるのかを考えます。(146.8/Y28)



『さあ、才能(じぶん)に目覚めよう』
クリフン,ギ'ャラップ 著/古屋博子訳
あなたの「強み」は何か?どう使えば武器になるのか。自分の強みを活かすためのアイデアやヒントが載っています。(159.4/ク)



●『サブカルチャーのこころ』笹倉尚子編著
現代日本のサブカルチャーに潜むこころ・表現されるこころを心理カウンセラーたちが読み解きます。この本でサブカルチャーの新たな一面を知りましょう。(361.5/Sa75)

★国内ガイドブック「ココミル」シリーズ★

カラフルな格子柄の表紙がかわいい「ココミル」!最新版が入りました。今後も新しいものが発売され次第、受け入れ予定です。



『函館』(291.09/コ/1-2) 『奈良』(291.09/コ/5-4)
『鎌倉』(291.09/コ/3-3) 『四国』(291.09/コ/6-4)



『新人保育者が身につけたい
社会人基礎スキル』谷口真紀著
これから保育の現場へと進む学生は必読です。社会人基礎力を保育現場の状況に沿って解説しています。(376.14/タ)



『生徒指導提要：改訂版』
「月刊生徒指導」編集部編
生徒指導の指針を定めた「提要」が大幅改訂されました。この本には、その改訂内容がすべて収録されています。(375.2/ゲ)



『小学校6年分の算数がすべてわかる』
小学校6年間で習う算数を網羅しています。丁寧な解説と練習問題が載っているので、学び直しにおすすめです。コラムコーナーは読み物としても楽しめます。(410/シ)



『「助けて」が言えない子ども編』松本俊彦編
虐待・貧困・いじめ...様々な困難を抱えながらも、助けを求めることができない子どもがたくさんいます。そんな子どもを救うために読んでほしい1冊です。(493.7/マ/2)



『たんぱく質早わかり』
女子栄養大学出版部編
食品のたんぱく質量が多い順に掲載されていて、とにかく分かりやすいです。効果的な摂り方なども載っています。(498.55/ジ)



★図書館おすすめ図書★
『図説 絵本・挿絵大事典』全3巻
川戸道昭, 榎原貴教編著
絵本と挿絵の400年の歴史を一望できます。日本で初めての挿絵・口絵・装幀・童画・絵本の総合事典です。
(726.5/ト/1~3)



●『都市とスポーツ』花内誠, 伊坂忠夫編著
地域創生、都市防災、これらを成し遂げるためにはスポーツが必要!?スポーツを行う環境が多様化していくなかで、スポーツの持つ可能性を探ります。(780.4/H28)



『図説 児童文学翻訳大事典』全4巻
児童文学翻訳大事典編集委員会編集
明治初年から昭和30年までの日本における翻訳児童文学の全容を明らかにしています。
(909.03/ジ/1~4)



『犬は「びよ」と鳴いていた』山口仲美著
平安時代の『大鏡』では犬の鳴き声が「ひよ」と書かれています。「わんわん」が当たり前 私たちに、擬音語・擬態語の面白さを教えてください。(814/ヤ)

とても貴重な資料がカラー写真で数千点載っています。どちらも貸出禁止の図書です。館内でじっくり読んでください。

書名の前に●がついている本は分館に置いています。(●がない本は本館に置いています。)